

高岡商初戦敗退

男子 市立船橋に68—106

第38回全国高校選抜バスケットボール優勝大会
第2日(24日・東京体育館)5年ぶり8度目の出場となる男子・高岡商は1回戦で市立船橋(千葉)と対戦、第1クォーターで大差を付けられ、第2

4クォーターの追い上げも及ばず、68—106で敗れた。**【13面に関連記事】**

◇男子1回戦

市立船橋	1734	13
高岡商	68	106

【評】高校日本代表候補を擁する市船橋の高さ

とパワーに、高岡商は序盤から圧倒された。ゾーン守備の甘さも手伝って次々と得点を決められ、第1クォーターで13—34と差をつけられた。しかし、第2クォーターに入って相手に難なプレーが目立ち始めると、



高岡商の動きが見違えるように機敏になった。西村らによる3点シュートの多用で相手の守備を揺

さぶり、突破口を見つけた。バスケットなどからの速攻も成功し、点差は

わずかには縮まった。しかし、それでも地方

【男子1回戦・市立船橋—高岡商】第2クォーター、ゴール下で激しく競り合う高岡商の湊(ゼッケン15) —東京体育館

の差を埋めるには至らなかった。後半に入ってからズムを取り戻した相手に、またも圧倒され、再びリードは広がった。